

第58回 水工学講演会

CPD 認定プログラム



2014年3月4日(火)～6日(木)

JSCE13-0964 21.8単位

- 主催：土木学会(担当：水工学委員会)
- 開催期日：2014年3月4日(火)～6日(木)
 - 4日(火)：開会式、一般講演、国際セッション、アゲールシンポジウム、河川災害に関するシンポジウム
 - 5日(水)：Keynote Lecture、一般講演、国際セッション、特別講演会、IAHR Japan Chapter 総会、交流会
 - 6日(木)：Keynote Lecture、一般講演、国際セッション、閉会式
- 会場：神戸大学工学研究科(六甲台第2キャンパス)(神戸市灘区六甲台町1-1)
- 参加方法：参加費¥3,000(事前申込は不要です。当日会場へ直接ご来場ください。講演者の方は、著者負担金に参加費が含まれています。「特別講演」、「河川災害に関するシンポジウム」、「第26回アゲールシンポジウム」のみ参加の場合は参加費無料。交流会につきましては下記「交流会」をご参照ください。)
- 論文集：論文は電子媒体に収録し、頒布されます。2月17日(月)までに水工学論文集(電子媒体)を事前お申込みいただきましたら、会期前までにお届けいたしますのでできるだけ事前購入をお願いします。講演者の方は、著者負担金に論文集代が含まれています。また、会場でも販売いたします。事前購入申込方法は、水工学委員会ホームページ(<http://committees.jsce.or.jp/hydraulic/>)をご覧ください。
- 発表時間：一般講演は1題当たり発表時間9分、討議6分、合計15分です。発表には、PCプロジェクターのみ使用できます。PCプロジェクターを使用する場合、コンピュータは各講演者ご準備ください。

特別講演

- 日時：2014年3月5日(水)15:30～17:45
- 場所：神戸大学工学研究科 工学部講義棟 LR棟 LR501
- プログラム：
 - 「人工心臓開発における工学技術と評価」
山根 隆志(神戸大学大学院工学研究科 教授)
 - 「地域マネジメントの実践と展望～ひょうごの山・里・川・海での試み～」
中瀬 勲(人と自然の博物館 館長)
- 参加方法：参加費無料(事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください)

第26回アゲールシンポジウム

- 日時：2014年3月4日(火)13:00～14:50
- 場所：神戸大学工学研究科 工学部講義棟 LR棟 LR501
- プログラム：タイトル「水工学における気候変動影響評価の礎(3)」
 - 特別講演 「世界の気候はどうか-IPCC報告が示すもの」
鬼頭昭雄 筑波大学 生命環境系 主幹研究員
 - 総合討論
司会：中北英一(京都大学防災研究所教授、地球環境水理学小委員会委員長)
- 参加方法：参加費無料(事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください)

河川災害に関するシンポジウム

- (土木学会水工学委員会と自然災害研究協議会の共催)
- 日時：2014年3月4日(火)15:00～17:30
 - 場所：神戸大学工学研究科 工学部講義棟 LR棟 LR501
 - プログラム：
 - 「2013年7月山形豪雨災害調査報告」
呉修一(東北大学災害科学国際研究所 助教)
 - 「2013年7月山口・島根豪雨災害と今後の減災への提言」
羽田野袈裟義(山口大学大学院理工学研究科 教授)
 - 「2013年8月秋田・岩手豪雨災害」
松富英夫(秋田大学大学院工学資源学研究科 教授)
 - 「2013年9月京都・滋賀水害調査報告」
竹林洋史(京都大学防災研究所 准教授)
 - 「2013年10月伊豆大島豪雨災害調査報告」
清水義彦(群馬大学理工学研究院 教授)
 - 参加方法：参加費無料(事前申込みは不要です。当日会場へ直接ご来場ください)

交流会

- 日時：2014年3月5日(水)18:00～20:00
- 場所：神戸大学キャンパス内 ランチボックス食堂
- 参加費：一般：5,000円、学生：1,000円
- 参加方法：2014年3月4日(火)10:00～講演会受付にてお申込みください。

講演会プログラム

講演会プログラムおよび最新情報は、水工学委員会ホームページ

(<http://committees.jsce.or.jp/hydraulic/>)をご覧ください。

Keynote Lectureの資料は、水工学委員会ホームページからダウンロードして下さい。

問合せ：公益社団法人土木学会 研究事業課 水工学委員会事務局(TEL03-3355-3559)



第58回 水工学講演会(神戸大学六甲台第2キャンパス)2014年3月4日(火)～6日(木)

発表時間:15分(発表9分、討議6分)/件、Keynote Lecture:40分/件、[]内は司会者

会場		3月4日(火)							
		9:00-9:20	9:30-10:00	10:00-11:00	11:10-12:10	12:10-13:00	13:00-14:50	15:00-17:30	18:00
		開会式		S01 4編	S02 4編		S03		
R1	LR501	開会式	論文賞特別講演	国際S・流砂 [堤 大三]	国際S・環境・津波 [吉村 千洋]		アゲールシンポ	河川災害シンポ	
R2	LR401			大陸規模水循環 [浅沼 順]	水文気象過程 [稲垣 厚至]				
R3	LR402			観測技術(1) [二瓶 泰雄]	観測技術(2) [藤田 一郎]				
R4	LR301				河川計画・河川管理(1) [木内 豪]				
R5	LR302			津波(1) [米山 望]	津波(2) ～11:55まで [田中 昌宏]				
R6	LR201			都市の浸水・氾濫 [川池 健司]	水害 [中嶋 規行]				
	LR202								水工学委員会

会場		3月5日(水)						
		8:45-9:25	9:30-11:00	11:10-12:40	12:40-13:30	13:30-15:15	15:30-17:45	18:00
		Keynote Lecure 篠田 成郎[知花 武佳]	S04 6編	S05 6編		S06 7編		
R1	LR501		国際S・水理 [武藤 裕則]	国際S・構造物・氾濫 [堤 大三]		水と植物 [神田 学]	特別講演	
R2	LR401		流出解析(1) [川越 清樹]	流出解析(2) [中津川 誠]		雪水水文 ～15:00まで [市川 温]		
R3	LR402		開水路の水理(1) [門田 章宏]	開水路の水理(2) [畠水 晃宏]		開水路の水理(3) ～15:00まで [渡辺 勝利]		
R4	LR301		土砂生産・管理 [里深 好文]	流砂 [関根 正人]		河床・河道変動(1) [竹林 洋史]		
R5	LR302		沿岸河口域の物理・環境 [西田 修三]	流域の流出負荷 [篠田 成郎]		河道流域計画 ～15:00まで [田代 喬]		
R6	LR201		河川計画・河川管理(2) ～10:45まで [市川 温]	減災・被害予測 [朝位 孝二]		洪水・氾濫 [矢野 真一郎]		
	LR202				IAHR ジャパンチャプター			
	LANS BOX							交流会

会場		3月6日(木)						
		8:45-9:25	9:30-11:00	11:10-12:40	12:40-13:30	13:30-15:15	15:30-17:00	17:00
		Keynote Lecture 寶器[大石 哲]	S07 6編	S08 6編		S09 7編	S10 6編	閉会式
R1	LR501		国際S・水文(1) [大石 哲]	国際S・水文(2) [鼎 信次郎]		国際S・水文(3) [松島 大]	国際S・水文(4) [森脇 亮]	閉会式
R2	LR401		気候変動リスク評価 [堀 智晴]	降水(1) [中北 英一]		降水(2) ～15:30まで [鈴木 善晴]	陸面モデルリモートセンシング 15:45～ [田中 賢治]	
R3	LR402		管路・流体力 [鬼束 幸樹]	数値解析(1) [山上 路生]		数値解析(2) ～15:00まで [木村 一郎]	数値解析(3) ～16:30まで [杉原 裕司]	
R4	LR301		河床・河道変動(2) [神田 佳一]	構造物周りの移動床現象 [泉 典洋]		地下水・浸透 [原田 守博]		
R5	LR302		河川の水生生物 [田中 規夫]	河川の物理環境 [戸田 祐嗣]		河川の植生 [清水 義彦]	河川環境評価 ～16:15まで [宮本 仁志]	
R6	LR201		湖沼・貯水池の物理・環境(1) [矢島 啓]	湖沼・貯水池の物理・環境(2) [赤松 良久]				

第1日目 2014年3月4日(火)

第1会場(工学部講義棟LR棟LR501) 9:00~9:20

開会式 開会挨拶:水工学委員会委員長 道奥康治(神戸大学)
水工学論文賞・論文奨励賞、国際セッション優秀論文賞 表彰式

第1会場(工学部講義棟LR棟LR501) 9:30~10:00

水工学論文賞特別講演

第1会場(工学部講義棟LR棟LR501) 10:00~11:00

国際S・流砂 座長:堤 大三(京都大学防災研究所)

- 1 Prediction of sediment yield in an ungauged basin under the impact of cascade dam-reservoir development
○Sokchhay Heng, Tadashi Suetsugi
- 2 SPATIAL AND SEASONAL VARIATION OF SUSPENDED SEDIMENT LOAD IN THE MEKONG RIVER BASIN
○Zuliziana SUIF, Chihiro YOSHIMURA, Oliver C. SAAVEDRA, Seingheng HUL
- 3 A METHOD FOR PREDICTING LANDSLIDES ON A BASIN SCALE USING WATER CONTENT INDICATOR
○Chen-Yu CHEN, Masaharu FUJITA
- 4 EXPERIMENTAL AND NUMERICAL STUDY OF FLUSHING CHANNEL FORMATION IN SHALLOW RESERVOIRS
○Taymaz ESMAEILI, Tetsuya SUMI, Sameh A. KANTOUSH

第1会場(工学部講義棟LR棟LR501) 11:10~12:10

国際S・環境・津波 座長:吉村 千洋(東京工業大学)

- 5 COMMUNITY-BASED RURAL PIPED WATER SUPPLY MODEL FOR DRINKING AND HOUSEHOLD PURPOSES
Mohammed Nazrul Islam KAHN, ○Tomoharu HORI
- 6 LONGITUDINAL TRENDS OF FLOW REGIMES ALTERED BY DAMS IN THE LOWLAND SECTION OF SAGAMI RIVER
○Masahiro RYO, Chihiro YOSHIMURA, Oliver SAAVEDRA, Pengzhe SUI
- 7 EFFECT OF MIXING ON TURBIDITY MAXIMUM MOVEMENT DURING SEMILUNAR TIDAL CYCLE IN THE CHIKUGO RIVER ESTUARY
○Gubash AZHIKODAN, Katsuhide YOKOYAMA, Yu MORIMURA
- 8 SENSITIVITY ANALYSIS OF RELATIONSHIP BETWEEN TSUNAMI DISASTER AND COASTAL EMBANKMENT STRUCTURE
○Nguyen Xuan DAO, Mohammad Bagus ADITYAWAN, Hitoshi TANAKA, Vallam SUNDAR

第2会場(工学部講義棟LR棟LR401) 10:00~11:00

大陸規模水循環 座長:浅沼 順(筑波大学)

- 50 インドシナ半島における夏季アジアモンスーン開始と大気-陸面相互作用
○辻本久美子、小池俊雄
- 51 大気大循環の偏差に着目した、パキスタンにおける湯水と豪雨の季節予測に関する研究
○南出将志、小池俊雄
- 52 簡易気候モデルを用いた大気大循環モデルの模倣
○石崎安洋、江守正多、沖大幹、塩竈秀夫、横昌徳太、吉森正和、鼎信次郎、仲江川敏之、中河嘉明
- 53 MTSAT近赤外放射情報を用いた6~8月のチャオプラヤ川流域における雲の日内特性
○渡部大和、山田朋人、Dwi Pravowo Yuga SUSENO, Kamol P.N. SAKOLNAKHON, Somkuan TONJAN・Chatchai CHAIYASAN

第2会場(工学部講義棟LR棟LR401) 11:10~12:10

水文気象過程 座長:稲垣 厚至(東京工業大学)

- 54 熱収支及び土壌水分を考慮した地表面地物要素毎の蒸発散モデルの構築と実流域への適用
○古賀達也、河村明、天口英雄
- 55 相似則に基づいた大気境界層における水平乱流構造の分類
○八木 綾子、稲垣 厚至、神田 学、藤原 忠誠、藤吉 康志
- 56 気象解析のための全日本都市幾何データベースの構築と世界への拡張可能性
○真壁拓也、仲吉信人、Alvin Christopher Galang Varquez、神田学
- 57 BSRNデータを用いた下向き長波放射量推定式の検証
○松井宏之、大澤和敏

第3会場(工学部講義棟LR棟LR402) 10:00~11:00

観測技術(1) 座長:二瓶 泰雄(東京理科大学)

- 101 河川音響トモグラフィによる銭塘江のタイダルポア観測
○川西 澄、Xiao-Hua ZHU、久徳 大貴、石川 和彦、池田 優雄、宮本 則幸
- 102 超音波減衰スペクトル法による六角川感潮部の懸濁物質濃度と粒度分布の連続計測
○古川仁志、猪股重光、田井秀一、小林力
- 103 複数アングルの画像計測とラジコンボート搭載型ADCPによる融雪洪水の空間計測
藤田一郎、○北田真規、霜野充、橋田隆史、萬矢敦啓、本永良樹
- 104 時空間ビデオ画像解析による攝保川洪水シミュレーションの定量的評価
○熊野元氣、藤田一郎、浅見佳世、中山昭彦、川谷健

第3会場(工学部講義棟LR棟LR402) 11:10~12:10

観測技術(2) 座長:藤田 一郎(神戸大学)

- 105 電波流速計の流速・流量計測精度の検討
○根岸大介、二瓶泰雄、片山直哉、柏田 仁
- 106 ADCPとRTK-GPSの実測データに基づく掃流砂量推定手法の考察
岡田将治、○和泉征良、竹内慈永、萬矢敦啓、橋田隆史
- 107 超音波ドップラー流速計計測に基づく出水時河川の底質巻上げフラックスの把握
○杉村歩、二瓶泰雄
- 108 河床変動を伴う河川における流速補正係数のリアルタイム設定手法に関する研究
○本永良樹、萬矢敦啓、岩見洋一、山坂昌成

第4会場(工学部講義棟LR棟LR301) 11:10~12:10

河川計画・河川管理(1) 座長:木内 豪(東京工業大学)

- 149 夏季静穏日に甲府盆地上で出現する積乱雲の出現分布と出現前の地上場の特徴
○佐野哲也、末次忠司、大石哲
- 150 実時間の予測誤差分散と予測バイアスを利用した降雨予測モデル出力値合成手法の開発
○高田望、田中裕介、池淵周一、中北英一
- 151 STATISTICAL DOWNSCALING OF PRECIPITATION WITH A FORMATTED REGRESSION FRAME
○Sunmin KIM, Eiiichi NAKAKITA, Yasuto TACHIKAWA, Michiharu SHIIBA, Masataka INOUE
- 152 都市河川流域を対象とした地震豪雨複合災害時における病原感染リスク
○中川直子、河村 明、天口英雄、湯浅信平

第5会場(工学部講義棟LR棟LR302) 10:00~11:00

津波(1) 座長:米山 望(京都大学防災研究所)

- 191 津波漂流物の捕捉機能を有する植栽の設計に関する研究
○林晃大、今井健太郎、今村文彦
- 192 津波越流により生じる海岸堤防裏法尻の洗掘現象に関する実験
○三戸部佑太、Mohammad Bagus ADITYAWAN、田中仁、河原俊哉、黒澤辰昭、乙志和孝
- 193 東北地方太平洋沖地震津波による海岸堤防破壊箇所周辺の侵食解析
○飯田立樹、呉修一、有働恵子、真野明、田中仁
- 194 地盤沈下した津波被災地の海水侵入対策の検討
○中矢哲郎、丹治肇、桐博英、友正達美、瑞慶村知佳

第5会場(工学部講義棟LR棟LR302) 11:10~11:55

津波(2) 座長:田中 昌宏(鹿島建設技術研究所)

- 195 東北三県における津波の河川遡上特性
○茅根 康佑、盧 敏、田中 仁、梅田 信、真野 明、佐々木 幹夫、川越 清樹、土屋 十園、三戸部 佑太
- 196 砂浜海岸における土砂収支評価・津波減災効果に関する検討 ~九十九里浜海岸を例として~
○中田遥香、二瓶泰雄、梶純也
- 197 東日本大震災における津波起源混濁流の発生源
和田萌実、○泉典洋、渡部靖憲

第1日目 2014年3月4日(火)

第6会場(工学部講義棟LR棟LR201) 10:00~11:00

都市の浸水・氾濫 座長:川池 健司(京都大学防災研究所)

- 237 短時間集中豪雨に伴う内水氾濫による地下街浸水特性の考察
○尾崎平、浅野統弘、石垣泰輔、戸田圭一
- 238 XバンドMPLレーダによる降雨データを用いたリアルタイム浸水予測に向けた試み
関根正人、○浅井晃一、古木 雄
- 239 東京東部低平地を対象とした浸水・氾濫の数値予測
関根正人、○池田遼
- 240 南海トラフ巨大地震による津波来襲時の大規模地下空間の浸水予測
○浅野統弘、尾崎平、石垣泰輔、戸田圭一

第6会場(工学部講義棟LR棟LR201) 11:10~12:10

水害 座長:中嶋 規行(日本工営)

- 241 H22年7月豪雨による厚狭川中流域の中山間部での洪水氾濫流の分析
○椿涼太、朝位孝二、中村明彦、戸村健太郎、河原能久、永野博之
- 242 2013年7月山口・島根豪雨による須佐川における被災状況調査と解析
○大槻順朗、二瓶泰雄、赤松良久
- 243 氾濫解析による明治期の吉野川洪水の実態分析および防災への活用方法
○濱井宣明、中野晋、高西春二
- 244 HJ-1AとENVISATを用いたチャオブラヤ川流域の洪水による浸水域推定
○北村敬介、木内豪、Winai Liengcharernsit、Atchara Komsri

第2日目 2014年3月5日(水)

第1会場(工学部講義棟LR棟LR501) 8:45~9:25

Keynote Lectureの資料は、水工学委員会ホームページからダウンロードして下さい。

Keynote Lecture 座長:知花 武佳(東京大学)

KL-1 STATISTICAL APPROACHES TO ASSESSMENT OF THE WATER ENVIRONMENTAL PROBLEMS IN A RIVER BASIN

○Seirou SHINODA

第1会場(工学部講義棟LR棟LR501) 9:30~10:45

国際S・水理 座長:武藤 裕則(徳島大学)

9 INTERDEPENDENCE BETWEEN FLOW PATTERN, GEOMETRY AND FLUSHING EFFICIENCY OF IN-GROUND STILLING BASIN

OM. E. MESHKATI SHAHMIRZADI, Tetsuya SUMI, Sameh KANTOUSH

10 FRICTION SLOPE FORMULAE FOR THE TWO-DIMENSIONAL SHALLOW WATER MODEL

○Hidekazu Yoshioka, Koichi Unami, Masayuki Fujihara

11 On the initial development of shear layers in partially vegetated channels

○Adriano Coutinho de Lima, Norihiro Izumi

12 Comparison between SPH and MPS Methods for Numerical Simulations of Free Surface Flow Problems

Ahmed ABDELRAZEK, Ichiro KIMURA, ○Yasuyuki SHIMIZU

13 PRINCIPAL COMPONENT ANALYSIS ON HORIZONTAL ACOUSTIC DOPPLER CURRENT PROFILERS MEASUREMENT IN A TIDAL RIVER

○Tuy Phan, John Wells, Yusuke Uchiyama, Shota Ishii, James Bonner, Mohammad Islam, William Kirkey

第1会場(工学部講義棟LR棟LR501) 11:10~12:10

国際S・構造物・氾濫 座長:堤 大三(京都大学防災研究所)

14 Computational modeling of scours around cylindrical piers

Hyung Suk Kim, ○Mohamed Nabi, Ichiro Kimura, Yasuyuki Shimizu

15 INFLUENCE OF PILE GROUP DENSITY ON MINIMIZING LOCAL SCOUR OF A DOUBLE SPUR DIKE GROUP

○Sadat Sayed Hashmat, Aikihiro Tominaga

16 CAUSES OF THE JANUARY 2013 CANAL EMBANKMENT FAILURE AND URBAN FLOOD IN JAKARTA, INDONESIA

○Jeremy D. Bricker, Ryota Tsubaki, Abdul Muhari, Shjichi Kure

17 STUDY ON DEVELOPMENT OF SEWER PIPE ANALYSIS MODLE CONSIDERING MANHOLE HEAD LOSSES

○Seungsoo LEE, Hajime NAKAGAWA, Kerji KAWAIKE, Hao ZHANG

第1会場(工学部講義棟LR棟LR501) 13:30~15:15

水と植物 座長:神田 学(東京工業大学)

43 遠隔水源からの灌漑取水を考慮した全球水資源モデル

○北村颯生、吉川沙耶花、鼎信次郎

44 衛星観測植生指標を利用した全球農事暦プロダクトの高精度化

○小槻峻司、田中賢治

45 カンボジア西部穀倉地帯のコメ生産に与える気候変動および灌漑の影響評価の試み

○太田 哲、辻本久美子、本間香貴、小池俊雄、Monichoth SO IM

46 中国の双台河口湿地灌漑草原における塩分変動及び水収支の考察

○林倩、石川忠晴、楊鳳林、張樹深

47 メコン川流域における天水田の収量安定化戦略を考慮した水循環-作物生産モデルの構築

田中健二、○吉田貢士、安瀬地一作、針谷龍之介、乃田啓吾

48 農地の規模拡大政策による等価係数の変化が土地改良区に与える影響

○丹治 肇、櫻井一宏、中村中、桐 博英、中矢哲郎

49 地球規模の灌漑用水要求量とその水源に対する気候変化の影響

眞崎良光、花崎直太、高橋潔、脇岡靖明

第2日目 2014年3月5日(水)

第2会場(工学部講義棟LR棟LR401) 9:30~11:00

流出解析(1) 座長:川越 清樹(福島大学)

- 58 日本におけるタンクモデルで算定された年平均総貯水量の統計的性質
○仲江川敏之、小端拓郎、石崎安洋
- 59 土砂災害発生履歴と流域スケールの雨水貯留量変動の推定値との関係
○小林秀平、横尾善之
- 60 流域貯留量推定のためのモデルパラメータの一般化に関する研究
○臼谷友秀、中津川誠、松岡直基
- 61 水循環解析に基づく低水流の貯留関数式における最適定数に関する研究
○藤村和正、井芹慶彦、鼎信次郎、村上雅博
- 62 鉛直浸透機構を考慮した流出計算手法の長短期流出解析への適用
○吉見和紘、山田正
- 63 流出モデルの確率応答特性評価に基づく集中化に関する研究—降雨量が互いに従属する確率変数の場合—
○田中 岳

第2会場(工学部講義棟LR棟LR401) 11:10~12:40

流出解析(2) 座長:中津川 誠(室蘭工業大学)

- 64 水位・雨量データと流出モデルを使用して作成した洪水時における水位流量曲線の妥当性
○田村隆雄、山下瑛人、武藤裕則
- 65 台風による降雨の将来変化が高知県鏡川流域の年最大流量に与える影響
○井芹慶彦、鼎信次郎
- 66 伊勢湾台風疑似温暖化実験による淀川流域洪水評価
○小林健一郎、奥勇一郎、中北英一、中野満寿男、寶 馨
- 67 リアルタイムアンサンブル洪水予測システムの開発
○洪尾欣弘、生駒栄司、Oliver Saavedra, Wang Lei, Petra Koudelova、喜連川優、小池俊雄
- 68 低平地都市河川におけるリアルタイム洪水シミュレーションモデルの開発
○吉村耕平、田島芳満、佐貴宏、洪尾欣弘、佐藤慎司、小池俊雄
- 69 非線形フィルタリングを用いた実時間河川水位の集中型モデルへのデータ同化
○田中耕司、辻倉裕喜、杉浦正之

第2会場(工学部講義棟LR棟LR401) 13:30~15:00

雪氷水文 座長:市川 温(山梨大学)

- 70 観測実験に基づくマイクロ波リモートセンシングによる植生の影響評価とその積雪深推定への応用
○筒井浩行、小池俊雄
- 71 水収支法を用いたボリビアTUNI湖集水域での氷河融解量の推定
○白鳥総一郎、真野明、呉修一、有働恵子
- 72 熱・氷・水分・空気収支法による屋根雪荷重モデル
○藤本明宏、寺崎寛章、福原輝幸
- 73 REFINEMENT OF MPS METHOUD FOR AVALANCHES USING SIMULATING
Kentaro YELLIN, Yoshiki SAITO, ○Takuma TAKAGI, Ichiro KIMURA, Masaya OTSUKI,
Evgeny ISENKO, Yasuyuki SHIMIZU
- 74 月最少降水量と無降雨期間に着目した湯水期の流出特性評価
○菊池秀哉、風間聡、朝岡良浩
- 75 中国山地中部の源流域河川における出水時の窒素濃度と流量の関係
○佐野貴洋、遠藤祐子、井手淳一郎、芳賀弘和

第3会場(工学部講義棟LR棟LR402) 9:30~11:00

開水路の水理(1) 座長:門田 章宏(愛媛大学)

- 109 開水路サイドキャビティ領域における堆積高が乱流構造に与える影響
山上 路生、○金子 泰洗、ポール、崎谷 健太、藤本 雄大、戸田 圭一
- 110 角柱粗度を有する開水路流れの抵抗特性および流れ場に与える高濃度土砂の影響
大本照憲、Liany Hendratta、○西将吾
- 111 巨石群を底面に配置した開水路流れの抵抗特性評価
○富永晃宏、市川亜也佳
- 112 横越流を伴う開水路流れの三次元乱流構造および掃流力の空間分布
○山下直樹、大本照憲
- 113 非越流連続水制のアスペクト比が水深および三次元流況に及ぼす影響
○米森一貴、木村一郎、清水康行
- 114 1次元混合水径河水変動計算モデルの開発とアイスジャムの再現計算
○吉川 泰弘、阿部 孝章、渡邊 康玄、伊藤 丹

第3会場(工学部講義棟LR棟LR402) 11:10~12:40

開水路の水理(2) 座長:富永 晃宏(名古屋工業大学)

- 115 樹木群落背後の乱流構造の遷移・減衰過程とSteady Wake Regionに関する研究
○岡本隆明、藤本雄大、青木成太、戸田圭一、山上路生
- 116 水理構造物周辺の非定常な流れに対する流木の応答
○赤堀良介、初田直彦、清水康行、伊藤 丹
- 117 複断面開水路における樹林の流水抵抗に関する相当粗度係数
○米谷駿一、魚谷拓矢、道奥康治、神田佳一、入江良幸、柳田昂希
- 118 段落ち流れの側壁付近における二次流れの構造
渡辺勝利、○蒲生諒、安部一輝、佐賀孝徳
- 119 柔軟植生模型を有する開水路流れの乱流構造
渡辺勝利、○安部一輝、蒲生諒
- 120 高水敷水際の樹林帯が複断面開水路の水理特性におよぼす影響
○魚谷拓矢、神田佳一、道奥康治

第3会場(工学部講義棟LR棟LR402) 13:30~15:00

開水路の水理(3) 座長:渡辺 勝利(徳山工業高等専門学校)

- 121 非定常平面二次元流れにおける洪水遊水量の評価法と北上川山間狭隘河道における洪水流の流量と水位
ハイドログラフの伝播機構
○竹村 吉晴、福岡 捷二
- 122 捷水路が設置された湾曲河道区間の水理特性に関する実験的研究
○市山 誠、石川 忠晴
- 123 河川津波による漂流水板の閉塞現象に関する水理実験
○佐藤好茂、阿部孝章、吉川泰弘、伊藤丹
- 124 急勾配河川のドライ・ウェットの境界条件と流量誤差
○堀江克也、森明巨、西本直史
- 125 蛇行河川における河床形状発達に関する一次元モデル計算
○松延和彦、安藤誠、石川忠晴
- 126 防潮堤を越流後の津波遡上過程に関する基本特性
○白井秀和、細田尚

第2日目 2014年3月5日(水)

第4会場(工学部講義棟LR棟LR301) 9:30~11:00

土砂生産・流出 座長:里深 好文(立命館大学)

- 153 降雨による斜面侵食と形成される流路群に関する水路実験
関根正人、○多田篤史、石川学
- 154 降雨により生じる裸地斜面の表面侵食と流路群の形成に関わる数値解析
○関根正人
- 155 土砂生産・土砂供給・土砂輸送堆積統合型モデルの開発と山地流域への適用
○山野井一輝、藤田正治
- 156 粒径分布特性を考慮した透過型砂防えん堤の土砂流出調節機能に関する研究
○原田紹臣、里深好文
- 157 2011年12号台風における旭川流域の土砂収支と旭川の河道変化
○塚本洋祐、江口武彦、福岡捷二
- 158 パラオ共和国での造成地を含む小流域における土砂流出の現地観測およびGeoWEPPの適用
○工藤将志、大澤和敏、松井宏之、菅和利、佐藤航太郎、池田駿介

第4会場(工学部講義棟LR棟LR301) 11:10~12:40

流砂 座長:関根 正人(早稲田大学)

- 159 泥流発生過程を考慮した融雪型火山泥流の予測
○宮田秀介、堤大三、村重慧輝、宮本邦明、藤田正治
- 160 骨格が大礫により構成された河床の動的平衡状態に関する実験的研究
○平松裕基、関根正人、門井勇樹、劔持尚樹
- 161 等価な粒度分布を有する球と石礫で構成される二つの数値移動床上の粒子運動の比較検討
○田所 弾、福田 朝生、福岡 捷二
- 162 石礫粒子群の運動および河床構造に及ぼす粒子衝突の効果
○福田朝生、福岡捷二
- 163 河道内植生の根系がもたらす土砂緊縛効果に関する実験的研究
○永多 朋紀、渡邊 康玄、井上 卓也、安田 浩保、伊藤 丹
- 164 東北・関東地方太平洋沿岸への淡水・浮遊土砂供給量の推定
○梶純也、二瓶泰雄

第4会場(工学部講義棟LR棟LR301) 13:30~15:15

河床・河道変動(1) 座長:竹林 洋史(京都大学防災研究所)

- 165 側岸侵食性水路における砂州性蛇行流路の発達特性に関する数値実験
○山口里実、伊藤丹
- 166 節腹連続河道の形成に関する線形安定解析
○渡邊康玄、長谷川和義、吉川泰弘、早川博
- 167 中小河川改修時の川幅設定が河道の景観に与える影響
○大石哲也、高岡広樹、原田守啓、萱場祐一
- 168 河床地形の違いによる交換層・掃流層厚に関する現地調査
○矢野 雅昭、渡邊 康玄、矢部 浩規、渡邊 和好
- 169 準3次元数値モデルによる河川分流点周辺の河床変動シミュレーション
○坂本 洋、重枝 未玲、秋山 壽一郎、新谷 恭平
- 170 木曾川における深掘れの実態と形成過程に関する研究
○高岡広樹、永山滋也、萱場祐一
- 171 長期データを用いた那珂川からの土砂供給量の推定と河口沖での土砂の挙動に関する研究
高橋誠、戸屋裕亮、山田航、荒木陽介、堀口真弥、○田井明、松本健作、鶴崎賢一、清水義彦

第5会場(工学部講義棟LR棟LR302) 9:30~11:00

沿岸河口域の物理・環境 座長:西田 修三(大阪大学)

- 198 大気海洋界面の運動量・CO2輸送の変動要因
杉原裕司、森塚 陽、○田中雅一、宮崎大輔、平石哲也、馬場康之、久保輝広
- 199 風波と地震時の地盤沈下による溜沼広浦砂州の変形とその復元
○宇多高明、高橋伸一、中村和也、三波俊郎、宮原志帆、酒井和也
- 200 内部ケルビン波の碎波による水平循環の発達と減衰
○小窪一毅、中山恵介、新谷哲也、大塚淳一、渡部靖憲、柿沼太郎、駒井克昭、清水健司
- 201 水温・地中温度の長期連続観測に基づく干潟・マングローブ水域の温熱環境特性の把握
○遠藤亮之輔、大槻順朗、二瓶泰雄、原田涉、島谷幸宏
- 202 CHARACTERISTICS OF HYPOXIC WATER MASS IN ISAHAYA BAY
○Ami ZAIZEN, Hongyuan LI, Yuji SUGIHARA, Nobuhiro MATSUNAGA
- 203 水温の将来変化がアユの生息環境に及ぼす影響について
○鈴木 靖、本間 基寛、佐藤 嘉展、道広 有理、竹門 康弘

第5会場(工学部講義棟LR棟LR302) 11:10~12:40

流域の流出負荷 座長:篠田 成郎(岐阜大学)

- 204 知床を対象としたMRI-AGCM3.1Sを用いた栄養流出量の将来予測に向けて
○丸谷靖幸、中山恵介、仲江川敏之、井上徹教、小俣雅嗣、石田哲也、駒井克昭
- 205 重信川流域における栄養塩流出特性に関する調査研究
○西村文武、島田高伸、増田理子、渡邊政広
- 206 有明海流入主要河川の流入負荷特性
○緒方直人、大串浩一郎、手塚公裕
- 207 都市感潮河川に流入する合流式下水道流水の挙動特性
西田修三、中谷祐介、○根井大輝
- 208 名古屋市堀川の水质に与える松重開門水域部のヘドロと中川運河の導水の影響に関する研究
武田誠、レグミウゲンダ、○松男直規
- 209 名古屋市堀川を対象とした水環境の感性的評価に関する研究
○武田誠、レグミウゲンダ、松尾直規

第5会場(工学部講義棟LR棟LR302) 13:30~15:00

河道流域環境 座長:田代 喬(名古屋大学)

- 210 SEASONAL AND SPATIAL VARIATION OF STREAM WATER QUALITY IN THE ROYAL RANGE OF THE ANDES
○Evelin Humerez, Makoto Umeda
- 211 長良川河口堰上流水域の植物プランクトンとDOの変化および堰運用の効果に関する数値解析
武田誠、○山田悠平、西川 諒、高阪英樹
- 212 土砂輸送に伴う放射性物質輸送モデル
○岩崎理樹、清水康行、木村一郎
- 213 微細気泡オゾンを用いた流動発生装置による下水処理水の色度改善に関する実験的研究
○鈴木 誠二、西田涉、横尾健一郎、多田彰秀
- 214 アンカーアイスの平面分布と含有物質に関する現地観測
○橋場雅弘、吉川泰弘、伊藤丹、黒田保孝
- 215 土色計測装置を用いた定量的な簡易水質評価手法の提案
○宇野宏司、戸澤夏葉、辻本剛三、柿木哲哉

第2日目 2014年3月5日(水)

第6会場(工学部講義棟LR棟LR201) 9:30~10:45

河川計画・河川管理(2) 座長:市川 温(山梨大学)

- 245 遊水地を活用した信濃川水力発電増強効果に関する検討
○朝位孝二、三石真也、笹木優也、河元信幸、泉谷隆志
- 246 降雨予測リードタイムの延長による多目的ダムの弾力的管理の向上
○林下 直樹、中津川 誠、臼谷 友秀
- 247 渡良瀬遊水地の洪水調節機能とその課題の考察
○松本敬司、中井隆亮、福岡捷二、須見徹太郎
- 248 複雑な河道システムを有する信濃川下流域の治水機能の評価と今後の治水対策のあり方
○田端幸輔、福岡捷二、中平善伸
- 249 日本の水害常襲地の分布とその特性
○梯滋郎、中村晋一郎、沖大幹、沖一雄

第6会場(工学部講義棟LR棟LR201) 11:10~12:40

減災・被害予測 座長:朝位 孝二(山口大学)

- 250 分布型流出モデルをネスティングする流出・氾濫一体型モデルの構築
○田中智大、立川康人、萬和明
- 251 極値降雨、流出量に基づく洪水被害推定およびその将来変化
○手塚翔也、小野桂介、風間聡、小森大輔
- 252 降水変動の影響を考慮した水害リスク評価手法の開発
平野淳平、○大楽浩司
- 253 レベル化された気象警報に対する情報利用者の認識
○牛山素行
- 254 陸面・河川氾濫モデルによる洪水影響人口の全球実時間算定システムの構築
○鳩野美佐子、芳村圭、山崎大、沖大幹
- 255 自動車の行動特性を考慮した水害避難行動モデル
○花島健吾、和田洋介、堀智晴、野原大督

第6会場(工学部講義棟LR棟LR201) 13:30~15:15

洪水・氾濫 座長:矢野 真一郎(九州大学)

- 256 拡幅プロセスを考慮した破堤氾濫流に対する水防林の減災効果
秋山壽一郎、重枝未玲、○岡村賢治、和田浩輔
- 257 破堤拡幅進行の数値モデル化について
○柿沼孝治、清水康行、飛田大輔、井上卓也、横山洋
- 258 実河川を対象とした仮想破堤氾濫に対する水防林の減災効果
秋山 壽一郎、重枝 未玲、岡村 賢治、○和田 浩輔
- 259 千代田実験水路の縮尺模型を用いた河道条件の違いによる破堤特性
○飛田大輔、渡邊康玄、伊藤幸義、柿沼孝治、武田淳史
- 260 カスケード方式に基づく直列配置されたダム群の洪水制御機構
○押川英夫、小松利光
- 261 浸水津波の減勢における排水路の効果
○桐博英、中矢哲郎、丹治肇、松島健一
- 262 津波を受けた水田土壌塩分の経時変化
○寺崎寛章、草間政寛、藤本明宏、福原輝幸

第3日目 2014年3月6日(木)

第1会場(工学部講義棟LR棟LR501) 8:45~9:25

Keynote Lectureの資料は、講演会までに水工学委員会ホームページへ掲載いたします。

Keynote Lecture 座長:大石 哲(神戸大学)

KL-2 Making use of extreme events for scientific analysis

○Kaoru TAKARA

第1会場(工学部講義棟LR棟LR501) 9:30~11:00

国際S・水文(1) 座長:大石 哲(神戸大学)

- 18 MODELING THE IMPACT OF SEA LEVEL RISE TO POTENTIAL FLOOD DAMAGE IN THE MEKONG
○Tomoko SATO, Dai YAMAZAKI, Wee Ho LIM, Sujun KOIRALA, Shinjio KANAE
- 19 CLIMATE CHANGE AND LAND USE CHANGE IMPACT ANALYSIS IN A DATA SPARSE WATERSHED USING A HYDROLOGICAL MODEL
○Maochuan HU, Kaoru TAKARA, Pingping LUO, Bin HE, Weili DUAN
- 20 CHANGES IN RIVER DISCHARGE IN THE INDOCHINA PENINSULA REGION PROJECTED USING MRI-AGCM AND MIROC5 DATASETS
○Duc Toan DUONG, Yasuto TACHIKAWA, Kazuaki YOROZU
- 21 CLIMATE CHANGE IMPACT ASSESSMENT ON THE HYDROLOGY OF A SEMI-ARID RIVER BASIN
○Asif Mumtaz BHATTI, Toshio KOIKE, Patricia Ann JARANILLA-SANCHEZ, Mohamed RASMY, Kohei YOSHIMURA, Bashir AHMAD
- 22 Impacts of future flow regime alterations on water quality in Gin river, Sri Lanka
○Thushara WICKRAMAARACHCHI, Hiroshi ISHIDAIRA, Jun MAGOME, Nimal WIJAYARATNA
- 23 STATISTICAL DOWNSCALING OF GRACE-DERIVED TERRESTRIAL WATER STORAGE USING SATELLITE AND GLDAS PRODUCTS
○Shaowei Ning, Hiroshi ISHIDAIRA, Jie WANG

第1会場(工学部講義棟LR棟LR501) 11:10~12:40

国際S・水文(2) 座長:鼎 信次郎(東京工業大学)

- 24 Extreme Events Prediction from Seasonal Climate Forecasting and Crop Production Simulations in Pampanga River Basin, Philippines
○Patricia Ann Jaranilla-Sanchez, Toshio Koike, Lei Wang, Tetsu Ohta, Yukiko Imada, Masahide Kimoto
- 25 Hydrological flood simulation based upon design hyetograph using extreme weather data by a high-resolution climate model
○Nobuaki KIMURA, Shen CHIANG, Akira TAI
- 26 ACCURACY IMPROVEMENT OF FLOOD FORECASTING USING PRE-PROCESSING OF ENSEMBLE NUMERICAL WEATHER PREDICTION RAINFALL FIELDS
○Wansik YU, Eiichi NAKAKITA, Sunmin KIM, Kosei YAMAGUCHI
- 27 IMPROVEMENT OF CASC2D MODEL FOR RAINFALL-RUNOFF SIMULATIONS IN A FORESTED CATCHMENT
Wei Le-zhang, ○Tsuayoshi Kinouchi
- 28 APPLICATION OF ARIDITY INDEX IN ESTIMATION OF DATA ADJUSTMENT PARAMETERS IN THE XINANJIANG MODEL
○Xiao LI, Minjiao LU
- 29 CATCHMENT STORAGE ESTIMATION BASED ON TOTAL RAINFALL-TOTAL LOSS RAINFALL RELATIONSHIP FOR 47 CATCHMENTS IN JAPAN
○Intan Supraba, Tomohito Yamada

第3日目 2014年3月6日(木)

第1会場(工学部講義棟LR棟LR501) 13:30~15:15

国際S・水文(3) 座長: 松島 大(千葉工業大学)

- 30 WRF APPLICATION OF HIGH RESOLUTION URBAN SURFACE PARAMETERS ON SOME MAJOR CITIES OF JAPAN
○Alvin Christopher Galang Varquez, Makoto Nakayoshi, Takuya Makabe, Manabu Kanda
- 31 INVESTIGATING VEGETATION-ATMOSPHERE WATER EXCHANGE BY USING HIGH FREQUENCY SPECTROSCOPY VAPOR ISOTOPE OBSERVATIONS
○Zhongwang WEI, Atsushi OKAZAKI, Hidetoshi MAEDA, Yusuke SATOH, Masashi KIGUCHI, Keigo NODA, Masahiro KOIKE, Wonsik KIM, Zhongfang LIU, Kei YOSHIMURA
- 32 A COMBINED DYNAMICAL/STATISTICAL DOWNSCALING APPROACH FOR ASSESSING FUTURE OF WATER RESOURCES IN THE TONE RIVER BASIN, JAPAN
○Mohamed RASMY, Maheswor SHRESTHA, Toshiro KOIKE, Masayuki HARA, Mikiko FUJITA, Mikiko FUJITA, Fujio KIMURA
- 33 Climate Change Impact Assessments in Yoshino river basin by statistical bias correction
○Cho Thanda Nyunt, Toshio KOIKE, Akio Yamamoto, Toshihoro Nemoto, Masaru Kitsuregawa
- 34 EVALUATION OF POTENTIAL ERROR IN MEAN AREAL PRECIPITATION AND ITS IMPACT ON RAINFALL-RUNOFF SIMULATION USING SATELLITE PRECIPITATION PRODUCT
○Thi Hieu Bui, Hiroshi Ishidaira, Yutaka Ichikawa, Jun Magome
- 35 DEVELOPMENT OF EARLY WARNING SYSTEM FOR GEOTECHNICAL MULTI-HAZARDS INDUCED BY RAINFALL
○Chao-Wen WANG, Tadashi YAMADA
- 36 VARIATIONS OF PRECIPITATION AND WATER RESOURCES IN THE NORTHERN PART OF VIETNAM UNDER CLIMATE CHANGE
○Quan Anh TRAN, Kenji TANIGUCHI

第1会場(工学部講義棟LR棟LR501) 15:30~17:00

国際S・水文(4) 座長: 森脇 亮(愛媛大学)

- 37 USE OF IMPLICIT STOCHASTIC OPTIMIZATION AND GENETIC ALGORITHMS FOR DERIVING RESERVOIR HEDGING RULES
Camilo A. S. de FARIAS, Halana O. TRIGUEIRO, ○Akihiro KADOTA
- 38 OPTIMIZING SNOWFALL CORRECTION FACTOR FOR RADAR-AMEDAS PRECIPITATION USING DISTRIBUTED SNOW MODEL (WEB-DHM-S) AND MODIS SNOW COVER DATA
○Maheswor Shrestha, Toshio Koike, Lei Wang, Hiroyuki Tsutsui, Yongkang Xue, Yukiko Hirabayashi
- 39 GLACIER ABLATION AND WATER RESOURCES IN TROPICAL ANDES: THE CONDORIRI GLACIER
○Vladimir Moya Quiroga, Akira Mano, Yoshihiro Asaoka, Keiko Udo, Shuichi Kure, Javier Mendoza
- 40 Assessing groundwater resource and its sustainability in drought prone area of India
○Parmeshwar Udmale, Sangam Shrestha, Yutaka Ichikawa, Sujata Manandhar
- 41 Spatial classification of groundwater chemistry monitoring data in the Red River Delta, Vietnam using self-organizing maps
○Thuy Thanh Nguyen, Akira Kawamura, Thanh Ngoc Tong, Naoko Nakagawa, Hideo Amaguchi, Romeo Gilbuena
- 42 Application of Constrained Interpolation Profile Method to Solve the Richards Equation
○Md. Sohrab HOSSAIN, Minjiao LU

第2会場(工学部講義棟LR棟LR401) 9:30~11:00

気候変動とリスク評価 座長: 堀 智晴(京都大学防災研究所)

- 76 極値統計解析による降水量の上限の推定可能性
○北野利一、高橋倫也、田中茂信
- 77 力学的ダウンスケール手法を用いた気候変化下における荒川流域での降水特性及び水資源に関する検討
○谷口健司
- 78 最新のシナリオフレームワークに基づいた将来の低栄養起因健康被害の推定
○石田裕之、小林翔太、鼎信次郎、長谷川知子、藤森真一郎、申龍熙、高橋潔、増井利彦、田中朱美
- 79 熱帯低気圧による全球経済的損失の将来推計
○岩崎明希人、井芹慶彦、Wee Ho LIM、鼎信次郎
- 80 国際河川流域における越境水紛争の潜在的なリスク評価
○植木仰、吉川沙耶花、鼎信次郎
- 81 近年の日本における仮想的な水輸入の変化
○吉田奈津妃、矢野伸二郎、花崎直太、沖大幹

第2会場(工学部講義棟LR棟LR401) 11:10~12:40

降水(1) 座長: 中北 英一(京都大学防災研究所)

- 82 10分雨量データとXRAINデータを用いた名古屋における強雨事例の雨域特性解析
○庄建治朗、谷口健司、富永晃宏
- 83 Xバンド偏波レーダを用いた降水セルのライフステージ判別手法の開発
○増田有俊、中北英一
- 84 大阪府都市部における強雨早期探知手法の開発
○中野俊夫、鈴木靖、増田有俊
- 85 Kdp-R関係式の適用範囲拡張によるXバンドMPLレーダの観測精度の向上
五道仁実、内藤正彦、○土屋修一
- 86 XバンドMPLレーダ情報に基づく局地的短時間豪雨の雨域性状の確率論的評価
○原田守博、羽澄貴史
- 87 XバンドMPLレーダによる雨量観測の誤差特性とその時空間構造を反映した降雨場生成法
○佐山敬洋、藤岡翼、越田智喜、三浦裕司、岩見洋一、深見和彦

第2会場(工学部講義棟LR棟LR401) 13:30~15:30

降水(2) 座長: 鈴木 善晴(法政大学)

- 88 超高速度撮影による落下雨滴の速度・粒径および形状の計測
○高野保英、竹原幸生
- 89 Clausius-Clapeyron式に基づく日平均気温と降水強度の関係式から推定する極端豪雨及び降雪の極値推定法
○福島大輝、山田朋人
- 90 WRFを結合した陸面・雲の衛星データ同化システムの開発と関東域への適用
○瀬戸里枝、小池俊雄、Mohamed RASMY
- 91 WRFによる豪雨イベントの計算雨量に関する感度実験
杉原裕司、○今釜 祥、大隈洋平、松永信博、久田由紀子、李 洪源
- 92 利根川上流域における気象条件の変化が可能最大降水量(PMP)と時空間分布に与える影響
○橋本 健、矢島 啓、細川達也
- 93 シーディングによる豪雨抑制効果の評価・検証とそのメカニズムの解析に関する数値実験
○尾中俊之、鈴木善晴
- 94 東京と大阪の長期期間降水量データを用いた降雨の時間分布特性の経年変化の検証
鈴木正人、○鈴木航、杉原由基
- 95 Event Attribution実験を用いた2010年パキスタン豪雨の要因特定とプロセスの理解
○浜口耕平、今田由紀子、塩竈秀夫、鼎信次郎

第2会場(工学部講義棟LR棟LR401) 15:45~17:00

陸面モデルとリモートセンシング 座長: 田中 賢治(京都大学防災研究所)

- 96 陸面過程モデルへの2種類の作物成長モデルの結合と灌漑要求水量の将来変化推定
○萬 和明、松原 拓也、立川 康人、椎葉 充晴
- 97 マイクロ波衛星輝度温度データを用いた水文-陸上生態系結合同化モデルの開発
○澤田洋平、小池俊雄
- 98 北部タイにおける降水量変動がコメおよびトウモロコシの生産に与える影響
○鈴木渉、乃田啓吾、木口雅司、沖一雄、Somchai BAIMOUNG、Porrames AMAYATAKUL、Aphantree YUTTAPHAN、沖 大幹
- 99 ALOS/PALSARを用いた土壌水分推定アルゴリズムの広域適用研究
○会田健太郎、小池俊雄、開発一郎
- 100 衛星画像を用いた干ばつ指標の開発
○濱田準哉、乃田啓吾、木口雅司、沖一雄、Somchai BAIMOUNG、Porrames AMATAYAKUL、Aphantree YUTTAPHAN、沖 大幹

第3日目 2014年3月6日(木)

第3会場(工学部講義棟LR棟LR402) 9:30～11:00

管路・流体力 座長: 鬼束 幸樹(九州工業大学)

- 127 表面取水施設における渦対策工の空気取り込み渦に及ぼす影響に関する実験的研究
○竹原幸生、久末信幸、高野保英
- 128 満水の管路への空気泡の浸入過程へのブシネスク方程式の適用性
○細田 尚、BASHIRI ATRABI Hamid、茅田 彰秀
- 129 A STUDY OF INJECTION OF FLUIDABLE MATERIAL INTO A HORIZONTAL SLOT
How Tion Puay, Takashi Hosoda、○Kiyoshi Kishida
- 130 都市下水道管渠網の空気圧縮を伴う雨水流出モデル
東正史、渡辺政広、○佐々木悠平、友近榮治
- 131 階段状水路におけるnonaerated skimming flow
○高橋正行、大津岩夫
- 132 水車の羽根高さ回転数の違いが堰上げに及ぼす影響のMPS法による評価
○浪平篤、高木強治、後藤真宏

第3会場(工学部講義棟LR棟LR402) 11:10～12:40

数値解析(1) 座長: 山上 路生(京都大学)

- 133 非構造三角形格子と有限体積法に基づく津波数値解析における計算誤差とAMR法の有効性に関する検討
○曾新翔、中村恭志、赤穂良輔、石川忠晴
- 134 せん断不安定のパラメータ依存性を考慮した平面二次元RANSモデルの構築
○木村一郎、細田尚、岩田通明、音田慎一郎
- 135 WENO法を用いた3次元モデルの構築と越流型不透水制周辺の流況解析
○梶川勇樹、檜谷治
- 136 近似リーマン解法を用いた非構造平面2次元河床変動モデルの構築
○重枝 未玲、秋山壽一郎、坂本 洋、新谷恭平
- 137 2相流体と複雑形状固体との熱的連成を考慮した3次元数値計算法
○鳥生大祐、牛島省
- 138 粗面開水路乱流の水面変動に及ぼす乱流渦構造の条件付き抽出に関する研究
○小田崇裕、藤田一郎、吉村英人、岡西健史

第3会場(工学部講義棟LR棟LR402) 13:30～15:00

数値解析(2) 座長: 木村 一郎(北海道大学)

- 139 円柱群を過ぎる2次元流れの抗力特性
○横嶋 哲、野田 博、河原 能久
- 140 動的負荷分散を考慮した流体中の任意形状物体運動群の並列計算法
○丸山紀尚、牛島省
- 141 開水路乱流実用解析のためのLES法の基礎的検証
久末信幸、○中山昭彦、横嶋哲
- 142 数値解析を用いた遊水地の洪水調節効果の評価-牟田辺遊水地を対象として-
秋山壽一郎、重枝未玲、○田島瑞規
- 143 数値解析を用いた遊水地の洪水調節効果の検討
秋山壽一郎、重枝未玲、田島瑞規、○余田正敏
- 144 k-εモデルによる植生のある急勾配流れの乱れ予測
○平田吉成、真野明、有働恵子、呉修一

第3会場(工学部講義棟LR棟LR402) 15:30～16:30

数値解析(3) 座長: 杉原 裕司(九州大学)

- 145 開水路乱流場の動力学を考慮した気液界面における高シュミット数ガス交換の解析
杉原裕司、中川大輔、○寺岡諒祐、Koji SHIONO
- 146 大気中の境界面における流速分布及び密度分布が与える擾乱への影響の考察
○北野慈和、山田朋人、泉典洋
- 147 高瀬川の塩分選上に関する二次元分散モデルの開発
○赤穂良輔、石川忠晴、安河内美咲、鶴田泰士
- 148 洪水時の急勾配中小河川の橋梁に作用する流体力の評価
前野詩朗、吉田圭介、○田中龍二

第4会場(工学部講義棟LR棟LR301) 9:30～11:00

河床・河道変動(2) 座長: 神田 佳一(明石工業高等専門学校)

- 172 天然ダムの越流決壊による決壊過程と流出ピーク流量に関する研究
○赤澤史顕、池田亮和、里深好文
- 173 山地蛇行河川における崩土の河川突入による段波の伝播特性
○伊藤英恵、竹林洋史、梶原哲郎、藤田正治、富田邦裕
- 174 給砂量と岩床侵食地形の関係
○井上 卓也、清水 康行、Gary Parker、山口 里実、伊藤 丹
- 175 複列砂州における単列蛇行流路の形成に関する数値解析
清水義彦、○岩見収二、竹林洋史
- 176 砂礫河川の平均スケールと動的平衡条件
○秋山 壽一郎、重枝 未玲、和田 浩輔
- 177 Two-Way型DEM-URANSカップリングによる河床変動計算における相互作用項の効果
堀内 孝輔、木村 一郎、○大村 健祐、山口 里実、清水 康行

第4会場(工学部講義棟LR棟LR301) 11:10～12:40

構造物周りの移動床現象 座長: 泉 典洋(北海道大学)

- 178 透過型砂防堰堤を有する流域の土砂流出予測法
○加藤陽平、檜谷治
- 179 佐波川における堰の統廃合後の河床変動についての検討
○高村紀彰、赤松良久、永野博之
- 180 ステレオPIV計測と数値解析によるゲート排砂時の洗掘過程に関する検討
○太田一行、佐藤隆宏
- 181 水制の頭部形状がわんど内の水理に与える影響
○林田大樹、田添慧、武藤裕則、田村隆雄
- 182 メグナ河(バングラデシュ)における橋脚周辺の河床洗掘に関する長期実測資料に基づく研究
○横倉順治、須賀如川、栗原敏広
- 183 太田川放水路下流部に形成された船底形河道の河岸沿い干潟保全のための技術検討
○後藤 岳久、福岡 捷二、植田 彰

第4会場(工学部講義棟LR棟LR301) 13:30～15:15

地下水・浸透 座長: 原田 守博(名城大学)

- 184 数値解析に基づく土壌中水分再分布のモデル化
○陸 旻皎、広田光平
- 185 単純化した不均質帯水層内の溶質分散実験と数値解析による評価
○井上一哉、藤原隆之、田中勉
- 186 硝酸性窒素による地下水汚染過程と修復についての数値的評価
○中川 啓、齋藤雅彦、朝倉 宏
- 187 地下水循環併用型原位置バイオレメディエーションによる塩素化エチレン類の分解促進効果
○丸山裕嗣、江種伸之、平田健正、川原恵一郎
- 188 多点温度検層における試錐孔内の熱伝導特性の検証と河川伏流水調査への適用に関する研究
○松本健作、原澤剛史、竹内篤雄、宮崎基浩
- 189 自己組織化マップを用いた東北地方太平洋沖地震発生前後での東京の年間地下水位変動特性
○石原成幸、河村明、天口英雄、高崎忠勝、高橋泰之、川合将文
- 190 GCM空間解像度を考慮した地下水環境への気候変動影響の統計確率的評価手法に関する研究
城戸由能、○北側有輝、中北英一

第3日目 2014年3月6日(木)

第5会場(工学部講義棟LR棟LR302) 9:30～11:00

河川の水生生物 座長: 田中 規夫(埼玉大学)

- 216 ヒゲナガカワトビケラ(S.marmorata)の放射能汚染状況と生物学的半減期評価の試み
○藤野 毅、ニシ ウイリ、野本健志、山田明弘
- 217 分布型水文モデルと確率密度関数を用いた底生動物の生息環境および種多様性評価
○高瀬陽彦、糠澤桂、風間聡、渡辺幸三
- 218 水温環境の変化に伴う源流域における底生動物群集の将来変化
○新井涼允、糠澤桂、風間聡、竹門康弘
- 219 大山川における付着藻類の剥離に必要なフラッシュ放流規模に関する現地実験～水力発電用取水堰(大山川ダム)について～
矢野真一郎、○原川将人、黄偉、林琳、小松利光
- 220 山地溪流に設置された固定堰が流砂特性および底生動物群集に及ぼす影響について
○野町和平、有田稔、武藤裕則、田村隆雄
- 221 底生魚の生息場所からみたダム下流の河床のアーマー化と土砂還元による機能の回復
○田代 喬、奥田千賀子、辻本哲郎

第5会場(工学部講義棟LR棟LR302) 11:10～12:40

河道の物理環境 座長: 戸田 祐嗣(名古屋大学)

- 222 ダム下流礫床河川における水生昆虫動態と小型河床材料移動性の人為的土砂供給前後の変化
○田中規夫、古里栄一
- 223 大礫後部のマイクロハビタット特性と遷移初期の水生昆虫動態-剥離流タイプと跳水タイプハビタット-
○古里栄一、田中規夫
- 224 粗粒化した石礫河床への土砂供給が遊泳性魚類の空間利用に及ぼす影響に関する一考察
○原田守啓、小野田幸生、萱場祐一
- 225 洪水時の地形の浸食堆積履歴が河川生息場の好適性に及ぼす影響
○兵藤誠、竹門康弘、角哲也、粟津陽介、鄧朝暉
- 226 河川堤防のり面から採取した大型供試体を用いた高茎草本植物の耐侵食性に関する実験的研究
○福原直樹、森啓年、服部敦
- 227 河川敷上の樹木に作用する流体抗力解析とその検証
道奥康治、○谷口麻衣、魚谷拓矢、阿河一穂、神田佳一

第5会場(工学部講義棟LR棟LR302) 13:30～15:00

河川の植生 座長: 清水 義彦(群馬大学)

- 228 札内川ダム放流実験によるヤナギ類稚樹の流失特性に関する観測
○柳屋圭吾、柿沼孝治、武田淳史、泉典洋
- 229 旭川大原試験区における植生消長シミュレーションモデルの構築と検証
前野詩朗、吉田圭介、○松山悟、藤田駿佑
- 230 樹木管理に向けた中流域砂州の植生遷移の動的予測モデルの開発
○浅枝 隆、RABI' ATUAL ABU BAKER, MD HARUN RASHID
- 231 植生動態モデルを用いた樹林化河道の間伐・切り下げによる洪水水位低減効果の確率評価
○利守伸彦、宮本仁志
- 232 河川水系の複数河道における樹林化傾向・治水安全性の統合的確率評価の試み
木村諒、○宮本仁志、利守伸彦、織田澤利守
- 233 中国地方一級河川における河川樹林化の要因分析
○上鶴翔悟、赤松良久、神谷大介、竹村紫苑

第5会場(工学部講義棟LR棟LR302) 15:30～16:15

河川環境評価 座長: 宮本 仁志(神戸大学)

- 234 陸域負荷の異なる中国地方一級河川の河川生態環境評価
○赤松良久、高村紀彰、馬場祐貴
- 235 水生生物の生息場適性度と遺伝的多様性の関係
○糠澤桂、風間聡、高瀬陽彦、渡辺幸三
- 236 手賀沼流域圏における放射性セシウムの推移と魚類への影響
○橋田創、二瓶泰雄、大内田崇享、笹川一磨、小松有由美

第6会場(工学部講義棟LR棟LR201) 9:30～11:00

湖沼・貯水池の物理・環境(1) 座長: 矢島 啓(鳥取大学)

- 263 火山灰土凝集剤の凝集・分散特性と貯水池濁水処理への適用
○海野仁、小林幹佳、箱石憲昭
- 264 近年の小川原湖における水質変化の特徴
○小泉祐二、藤原広和、松尾悠佑、沼山天馬
- 265 汽水湖における有機泥の沈降速度の推定と界面特性に関する考察
○駒井克昭、日比野忠史、中下慎也、戸塚優平、伊藤立誠、丸谷靖幸、中山恵介
- 266 浅水域における噴流の組織的流動特性
○佐藤大作、有田正光
- 267 結氷河川の油流出時における油流下速度の予測手法に関する研究
○河田拓視、加藤一夫、吉川泰弘、阿部孝章、伊藤丹
- 268 酸素同位体比を利用した低湿度環境における表層水の蒸発率測定法の提案
○宮原啓、井博行、Peter DAHLHAUS

第6会場(工学部講義棟LR棟LR201) 11:10～12:40

湖沼・貯水池の物理・環境(2) 座長: 赤松 良久(山口大学)

- 269 小川原湖の塩分状態変化に関する長期シミュレーション
○木下隆史、赤穂良輔、石川忠晴、鶴田泰士
- 270 曝気式循環施設により成層破壊されている貯水池内の流動構造
○堀井貴之、梅田信、佐藤洋人、木村文宣
- 271 小河内貯水池における表層水移送装置の吐出口周辺の流動構造
横山勝英、○池谷靖史、小泉明、山崎公子、庄司亮
- 272 アンデス高地の貯水池における水温変化特性に関する研究
○谷慧亮、梅田信、朝岡良浩、山崎剛
- 273 浦山ダムにおける気候変動に伴う長期間の将来水質予測
崔 貞圭、○矢島 啓、谷口 健司、馬籠 純
- 274 気候変動に適応したダム貯水池の選択取水設備による水質向上方法の検討
○崔 貞圭、矢島 啓